

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 5 月 3 1 日
契 約 業 者 名	協和設計（株） 名古屋支店
契 約 業 者 の 住 所	愛知県名古屋市中区丸の内 1 - 1 0 - 2 9
業 務 の 名 称	R 5 牛久土浦 B P 橋梁詳細設計 5 K 5 業務
業 務 場 所	茨城県牛久市城中町地先 外1箇所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	1. 情報共有システム使用料 2. 一般構造物設計 3. 橋梁設計 4. 橋梁設計 5. B I M / C I M 適用業務について 6. 履行期間
履 行 期 間 (自)	令和 5 年 9 月 2 6 日
履 行 期 間 (至)	令和 6 年 1 0 月 2 5 日
変 更 前 の 契 約 金 額	5 3 , 4 1 6 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 1 , 6 6 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	6 5 , 0 7 6 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	1. 情報共有システム使用料 当初特記仕様書第 1 4 条 5 項に基づき、情報共有システム使用料を追加する。 2. 一般構造物設計 設計精査の結果、城中跨道橋の橋台法面の構造等を考慮した階段を設置する必要が判明したため、階段工設計を追加する。 3. 橋梁設計 設計精査の結果、橋梁詳細設計（共通）の動的照査については、削除する。 4. 橋梁設計 設計精査の結果、橋梁詳細設計の橋長を変更（減）する。 5. B I M / C I M 適用業務について 当初特記仕様書第 4 7 条 4 項に基づき、B I M / C I M 活用の費用を追加する。 6. 履行期間 工期は、一般構造物設計の階段工設計の追加により 1 4 7 日間延長し、履行期間を令和 6 年 1 0 月 2 5 日までとする。

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 1 0 月 2 4 日
契 約 業 者 名	協和設計 (株) 名古屋支店
契 約 業 者 の 住 所	愛知県名古屋市中区丸の内 1 - 1 0 - 2 9
業 務 の 名 称	R 5 牛久土浦 B P 橋梁詳細設計 5 K 5 業務
業 務 場 所	茨城県牛久市城中町地先 外1箇所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	1. 大型ブロック積擁壁詳細設計 2. 補強土詳細設計 3. L型擁壁詳細設計 4. 添架管支持金具設計 5. 工事用道路修正設計 6. 関係機関打合せ協議 7. 履行期間
履 行 期 間 (自)	令和 5 年 9 月 2 6 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 2 月 2 8 日
変 更 前 の 契 約 金 額	6 5 , 0 7 6 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 0 , 1 9 7 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	7 5 , 2 7 3 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	1. 大型ブロック積擁壁詳細設計 設計精査の結果、高崎跨道橋の橋台施工時の掘削埋戻し範囲を補強する必要が生じたため、ブロック積み擁壁詳細設計を追加する。 2. 補強土詳細設計 設計精査の結果、城中跨道橋の橋台施工時の掘削埋戻し範囲を補強する必要が生じたため、補強盛土工詳細設計を追加する。 3. L型擁壁詳細設計 設計精査の結果、城中跨道橋のウイング端部において擁壁による構造対応が必要となったため、L型擁壁詳細設計を追加する。 4. 添架管支持金具設計 関係機関協議の結果、城中跨道橋と高崎跨道橋に占用添架管を設置するため、添架管支持金具設計 (配置計画) を追加する。 5. 工事用道路修正設計 設計精査の結果、高崎跨道橋施工時の掘削範囲が本線工事用道路に影響するため、工事用道路修正設計を追加する。 6. 関係機関打合せ協議 設計精査の結果、設計条件の確認など関係する市や企業との協議が必要となったことから、関係機関打合せ協議を追加する。 7. 履行期間 工期は、補強土詳細設計の追加等により 1 2 6 日間延長し、令和 7 年 2 月 2 8 日までとする。